



令和3年4月1日

御前崎港が 開港50周年を迎えました

問い合わせ 企業立地推進課 絹村卓己 ☎532624

遠州灘上空から御前崎港を望む



御前崎港に寄港する
コンテナ船と自動車専用船



御前崎港に寄港する
帆船「海王丸」
(平成27年寄港時)

御前崎港は、昭和46（1971）年に開港法に基づく国際貿易港として開港の指定を受け、本年4月1日に開港50周年を迎えました。

同港は、御前崎市と本市にまたがって位置する重要港湾です。平成9年から完成自動車の輸出を開始し、平成16年には初のコンテナ船が入港するなど、発展を遂げてきました。現在は、主にコンテナ、完成自動車、自動車部品、木材などの輸出入が行われています。

また近年では、帆船「海王丸」の初寄港（平成21年7月）、「みなとオアシスおまえざき」への登録（平成27年8月）、客船「ばしふいっくびいなす」の初寄港（令和元年8月）、「釣り文化振興モデル港」への指定（令和2年8月）など、物流だけでなく、人々が集うにぎわいの場としても活用されています。

今後、開港50周年を記念して、帆船や作業船、特殊船舶などの寄港・一般公開をはじめとしたさまざまな記念事業を、年間通して開催する予定です。詳細については、市ホームページ、市LINE公式アカウントなどを通じて、随時お知らせします。

この機会に、ぜひとも御前崎港に足を運んで、新たな発見をしてみてください。

投票により御前崎港ロゴマークが決定！

2月8日～28日まで、御前崎港開港50周年記念事業として「ロゴマーク市民投票」を実施しました。御前崎市や牧之原市をはじめ、県内外から4,197票の投票をいただき、1,328票獲得した右のロゴマークに決定しました。



「田沼意次侯」銅像除幕式



「田沼意次侯」銅像デザイン（CG）
田沼意次侯が相良藩主在任中の40歳代のころを描いたとされる、市史料館所蔵の肖像画をモデルに製作。

日時

5月29日（土）

午後1時30分～午後2時15分

会場

市史料館前（相良275番地2）

- *新型コロナウイルス感染防止対策として、少人数・短時間での開催を予定しています。ご理解をお願いします。
- *除幕式終了後から、記念の限定御朱印（約1,500部限定）を発行します。市史料館へ入館・見学（入館料別途）した人に発行し、なくなり次第終了とします。

「田沼意次侯」銅像除幕記念講演

日時

5月29日（土）

午後3時～午後5時

会場

市相良総合センター「い〜ら」
（須々木140番地）

講師

井次元彦氏（作家、歴史研究家）

演題

「悲劇の先覚者 田沼意次」

聴講
無料

定員
350人以内



【講師プロフィール】

昭和29年名古屋生まれ。早稲田大学法学部卒。TBS入社後、記者時代「猿丸幻視行」にて第26回江戸川乱歩賞受賞。その後退社、執筆活動に専念。以後、歴史推理、ノンフィクションに独自の世界を開拓。「逆説の日本史1～25」のほか、「英傑の日本史」など著書多数。現在、大正大学表現学部、種智院大学人文学部客員教授。

新型コロナウイルス感染防止対策として、人数を制限し密集を避けるため、聴講者を抽選で決定する場合があります。聴講を希望する人は、以下のとおり申し込んでください。入場の際には後日送付される入場券をお持ちください。

【申込期間】 5月10日（日）午前8時15分～5月19日（金）午後5時まで

【申込先】 市役所相良庁舎3階 社会教育課 ☎532646

【申込方法】 窓口または電話で、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

*受付時間＝平日午前8時15分～午後5時

「田沼意次侯」銅像除幕 記念イベントを開催します

多くの皆さまからご支援をいただいた募金活動を経て、全国初となる「田沼意次侯」の銅像が完成間近となりました。

そこで、銅像の完成を記念する除幕式と記念講演を開催します。

問い合わせ 社会教育課 石川隆太 ☎（53）2646

*新型コロナウイルスの状況により、延期・中止する場合があります。その際は、市ホームページや市LINE公式アカウントなどでお知らせします。